

知事認定薬局制度

知事認定薬局とは、県民のみなさんが、自身に適した薬局を選択できるよう、特定の機能を有すると知事が認定した薬局のことです。

認定薬局には、「地域連携薬局」と「専門医療機関連携薬局」の2種類があります。

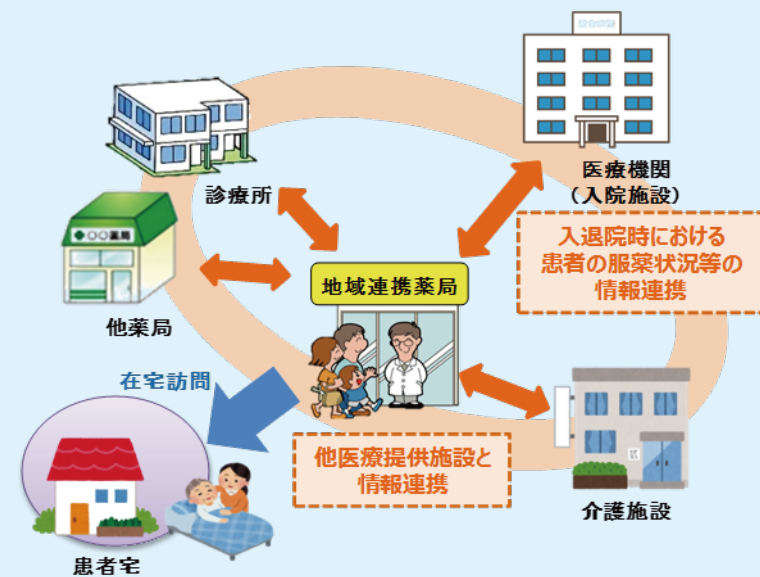
右記の2次元コードを読み取ることで県内の認定薬局一覧が閲覧できます。身近にある認定薬局を確認してみてください。



認定薬局一覧

地域連携薬局

入退院時の医療機関等との情報連携や、在宅医療等に地域の薬局と連携しながら一元的・継続的に対応できる薬局



主な要件

- ・関係機関との情報共有（入院時の持参薬情報の医療機関への提供、退院時カンファレンスへの参加等）
- ・夜間・休日の対応を含めた地域の調剤応需体制の構築・参画
- ・在宅医療への対応（麻薬調剤の対応等）
- ・研修を受けた薬剤師の配置

等

専門医療機関連携薬局

がん等の専門的な薬学管理に関係機関と連携して対応できる薬局



主な要件

- ・関係機関との情報共有（専門医療機関との治療方針等の共有、患者が利用する地域連携薬局等との服薬情報の共有等）
- ・学会認定等の専門性が高い薬剤師の配置

等

問合せ先

栃木県保健福祉部医薬・生活衛生課 薬事審査担当
028(623)3120 <https://www.pref.tochigi.lg.jp/>

かかりつけ薬剤師・薬局をもちましょう！



薬剤師はお薬の専門家です。

処方箋によりお薬を調剤したり、薬について何でも相談できる薬剤師や薬局を「かかりつけ薬剤師・薬局」として決めておきましょう。

かかりつけ薬剤師・薬局を持つメリット

- ・いつでも薬のことについて相談に応じてくれます。
在宅医療を受けている患者宅に訪問して薬の管理や服薬指導をしてくれたり、休日や夜間など薬局が開いていない時間帯でも24時間電話で薬の相談に応じてくれます。
- ・飲み忘れや飲み残しを防ぐ相談に応じてくれます。
飲みにくい錠剤を液剤にして欲しい、飲む回数を減らして欲しいなどの相談に応じてくれます。
- ・薬の重複や飲み合わせなどを確認してくれます。
複数の医療機関を受診していると、同じ作用の薬が重複していたり、飲み合わせの悪い薬が同時に投薬されることがありますが、薬剤師が一つ一つチェックして調剤してくれます。
- ・医療チームでサポートしてくれます。
地域の医療機関等と連携して、患者さんを支えます。

かかりつけ薬剤師・薬局を持つメリット



かかりつけ薬剤師・薬局の選び方

処方箋があれば、全国どこの薬局でも処方薬をもらうことができますが、いつも利用している「かかりつけ薬剤師・薬局」を持つことで、薬をより安全・安心に服用できます。

自宅や職場に近い薬局、健康サポート薬局等、自分の目的に合ったかかりつけ薬剤師・薬局を選び、活用しましょう。

かかりつけ薬剤師・薬局を選ぶに当たっては、県内すべての薬局に関する情報を見ることができる、厚生労働省が管理運営するサイト「医療情報ネット（ナビイ）」が便利です。

あなたと家族のために信頼できる「かかりつけ薬剤師・薬局」を見つけてください。



「医療情報ネット（ナビイ）」

持ってたよかった お薬手帳

「お薬手帳」は、あなたが使っているすべての薬を記録するための手帳です。

医師や薬剤師などがお薬手帳からあなたの使っているすべての薬を把握できるよう、お薬手帳はひとつにまとめて、継続して記録するようにしましょう。

手帳に情報がまとまっていると、医療従事者が手帳を見て、副作用や飲み合わせ、薬の量が適切かどうかなどをチェックすることができます。

また、薬剤師が薬の名前や飲み方を記入します。ご自身でも、服用後の体調変化があったときや、自分で購入した薬などを飲んだときに記入するようにしましょう。

- ・「お薬手帳」は、医療機関や薬局を利用する際には必ず持って行き、医師や薬剤師などに提示しましょう。



- ・スマートフォンなどで利用できる電子版お薬手帳もあるので、使いやすいものを選んで活用しましょう。

ポリファーマシーってなに？

高齢になると、複数の病気を持つ人が増えてきます。

病気の数が増え、受診する医療機関が複数になることも服用する薬が増える原因となります。

高齢になると、肝臓や腎臓の働きが弱くなり、薬を分解したり、体の外に排泄したりするのに時間が掛かるようになります。

また、薬の数が増えると、薬同士が相互に影響し合うこともあります。

そのため、薬が効きすぎてしまったり、効かなかったり、副作用が出やすくなったりすることがあります。薬を飲んで、眠気、物忘れ、食欲低下、ふらつき、めまい、便秘などの症状が気になることはありませんか？薬が追加されたり、変わったりした後は、特に注意しましょう。

気になる症状があったり、薬が多いからといって勝手に薬をやめたり、減らしたりするのはよくありません。急にやめると病状が悪化したり、思わぬ副作用が出る場合がありますので、必ず医師や薬剤師に相談しましょう。

電子処方箋をご存じですか？

電子処方箋とは、これまで紙で発行していた処方箋を電子化したものです。

患者さんが電子処方箋を選択し、医師・歯科医師・薬剤師が患者さんのお薬情報を参照することに対して、同意することで、複数の医療機関・薬局をまたがる過去のお薬情報に基づいた医療を受けられるようになり、今まで以上に安心して薬を受け取ることができるようになります。

「ポリファーマシー」とは？

「ポリファーマシー」って聞いたことありますか？
多くの薬を服用しているために、副作用を起こしたり、きちんと薬が飲めなくなったりしている状態をいいます。
単に服用する薬の数が多いことではありません。

健康サポート薬局を活用しましょう！

健康サポート薬局とは

健康サポート薬局とは、厚生労働大臣が定める一定基準を満たしている薬局として、かかりつけ薬剤師・薬局の機能に加えて、地域住民やその家族から、健康に関する相談を幅広く受け付け、必要に応じて、かかりつけ医をはじめ適切な専門職種や関係機関に紹介したり、地域住民の健康づくりを積極的に支援する薬局です。



健康サポート薬局の役割

かかりつけ薬局の基本的機能



お薬の情報をまとめて管理



24 時間対応・在宅訪問対応



医療機関などとの連携



健康サポート機能



健康に関する相談



専門研修を受けた
薬剤師が常駐



土日も一定時間開局



地域医療機関と連携
した健康サポート



市販薬や介護用品
を常時取扱い



プライバシーに配慮
した相談窓口



健康に関するイベント
の積極的な開催



必要に応じた
受診勧奨

健康サポート薬局を探すには？

右記の2次元コードを読み取ることで県内の健康サポート薬局一覧が閲覧できます。

身近にある健康サポート薬局を確認してみてください。



健康サポート薬局一覧